

「安心と自信のある学級」とは何か

堀江 恵里花

安心と自信のある学級

⇒子ども一人ひとりが学級に対して安心しており、自分に自信を持っている学級

○子ども一人ひとりが学級に対して安心しているとは…

- ・学級が子どもにとって居心地の良い場である
- ・存在感を抱くことができる場である

「安心感」がもてる学級

1. 子どもたちが毎日学校に行くことが楽しいと感じている
2. 子ども一人ひとりが友だちといることでうれしいと感じ、落ち着くことができる
3. 子どもが自分自身を自然に表現できる
4. 児童一人ひとりが学級での役割に責任感をもてる

○「安心感」がもてる学級をつくるには…

学級の子ども一人ひとりの個を大切にしながらも、集団を意識した学級づくりをする必要がある。

1. 個への指導

一人ひとりが学級の役割を持ち、責任を持って活動を進める
→教師の支援や周囲の友だちの賞賛による喜びが重要

2. 集団への投げかけ

学級の全員が一人ひとりを大切にする姿勢
→学級が自分一人の力で動いているのではなく、みんなで協力していくことによって、楽しく・喜びがあることを子どもたちが実感していく

○今後の研究に向けて

自分に自信を持っている学級とはどのような学級をいうのか、また、そのような学級はどうしたらつくれるのかを研究していきたい。

参考資料：学力・生活面の難しさを感じず A 君・B 君の変容-学級の安心感に支えられて成長する子どもの姿